

県内の経済情勢は、政府の積極的な経済政策の効果により一部で弱さが見られるものの、雇用、所得環境について改善しつつあり、全体として緩やかな回復基調が続いています。先行きについては、世界経済の下振れや急激な円高・株安等に注視する必要があります。

また、県内経済は、緩やかに持ち直しているものの中小企業・小規模事業者においては、景気回復が実感できるまでには至っていません。人手不足による人件費高騰の影響が顕在化しており、中小企業・小規模事業者を取巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

このような県内経済情勢のなか、当協会は、県内中小企業・小規模事業者の資金繰りの円滑化を図るとともに、県内中小企業・小規模事業者の活力の再生を促進するため、当協会の基本目標であるI. 顧客満足度の追求、II. 経営基盤の強化、III. 地域・社会への貢献の3本柱に沿って「顔の見える協会」を目指し業務を運営して参ります。

I. 顧客ニーズの把握

各種相談会の開催並びに企業訪問。また、金融機関・関係機関への訪問等によるリレーションシップの深耕を図ることにより、顧客ニーズの把握に努めます。

II. 顧客サービスの充実

各種保証制度の推進により、多様な資金ニーズへの対応を図るとともに、目利き能力の向上による適正および迅速な保証の推進を図ります。

金融・経営相談に加え、今年度も完全予約制の創業相談窓口を設置し、夜間相談等、相談窓口の充実を図ります。

創業セミナーおよび連続開講による創業スクールの開催、専門家派遣による創業計画策定支援を実施するほか訪問によるモニタリングを実施します。

経営改善が必要なお客様には、金融機関・支援機関との連携による専門家派遣や経営改善計画の策定支援を実施します。また、経営改善計画の円滑な実施を目的とした経営サポート会議の開催等、金融と経営支援の一体的な取組みを行います。

III. コーポレートガバナンスの強化

内部研修や会議を通じ、協会の経営方針、業務方針、内部・外部検査結果の周知徹底を図り、コンプライアンス、個人情報保護法等の関連法規を遵守した業務運営を実施します。

IV. 経営の健全化

各種説明会等の開催により協会利用率（浸透率）の向上に努めます。また、適正保証を推進するとともに、信用リスク管理としてシステムの活用による企業判断および部門間の連携による早期事故案件の検証と分析を行います。特に反社会的勢力等に対しては、情報の収集と共有を徹底することで排除していくこととします。

V. 地域経済活性化への取組み

政府の成長戦略の柱となる「地方創生」に貢献するため、地域の雇用と経済を支える中小企業・小規模事業者に対し、企業のライフステージに合わせた充実した支援を実施します。

なかでも事業承継や海外展開については、専用のサポートデスクを設置し、専任担当者によるきめ細やかな支援を実施します。

また、地域経済における創業を促進するため、金融機関と連携し、「オール千葉」体制で充実した支援を実施します。

業務目標

(単位：百万円、%)

項目	金額	前年度比
保証承諾	516,920	98.4
保証債務残高	1,028,460	94.9
代位弁済	17,435	99.4
回収	5,174	94.8